

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(令和4年4月～6月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい・とふっち」

令和5年2月

岩手県商工労働観光部
観光・プロモーション室

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	1
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	2
(7) その他	3
① 延べ人数と実人数について	3
② 調査エリアについて	3
2. 調査結果	4
(1) 調査対象地点数	4
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	4
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	5
① 総数	5
② 月別入込客数	6
③ 地域別入込客数	7
④ 市町村別入込客数	8
⑤ 地域別・分類別入込客数	9
(4) 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額	10
① 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（日本人・観光目的）	10
② 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（日本人・ビジネス目的）	11
③ 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（訪日外国人）	12

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（令和4年1月～12月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

令和4年4月1日～令和4年6月30日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

① 観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

② 観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③ 他の統計調査

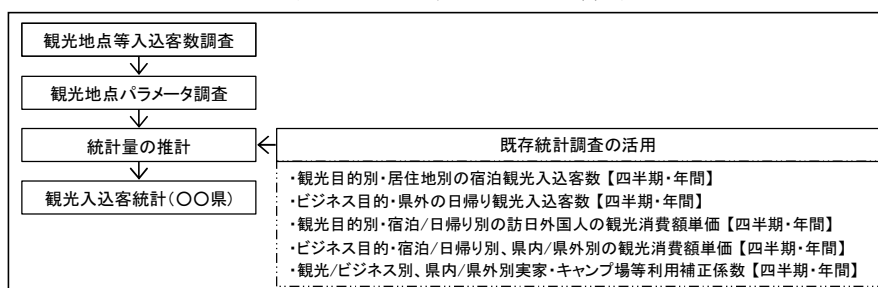
上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県だが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

図1 観光入込客統計の調査体系



(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ① 非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ② 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③ 観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動。
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者。
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数。
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数。
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額。
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

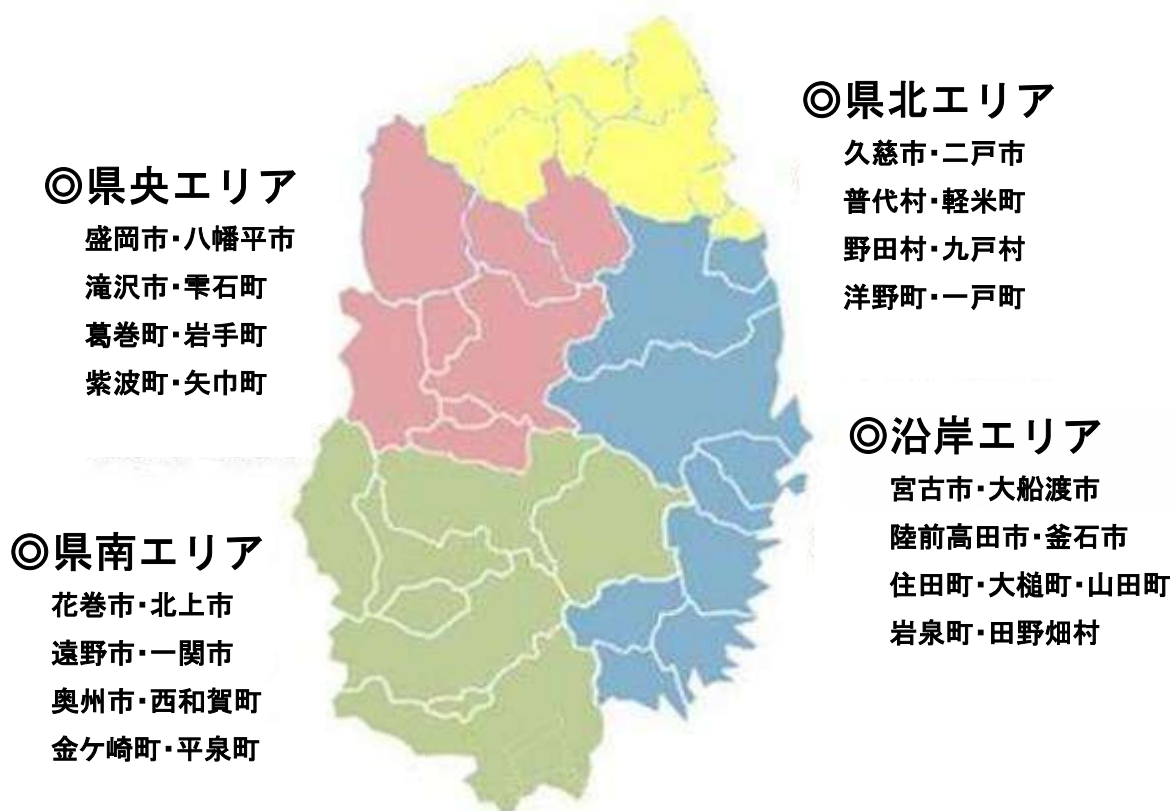
① 延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

② 調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

図2 調査エリア



2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり。観光地点総数が 237、行祭事・イベント数が 16 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計							行祭事・イベント	内、当該四半期分
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光(買物・食等)	その他			
253	237	33	46	63	44	26	25	16	6

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 令和 4 年 6 月

[調査地点] 表 2 に示すとおり、岩手県内の観光地点 10 地点で実施

[調査内容] 観光の目的、訪問(予定)観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など、観光に係る項目

[調査票回収件数] 875 件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数(調査地点別)

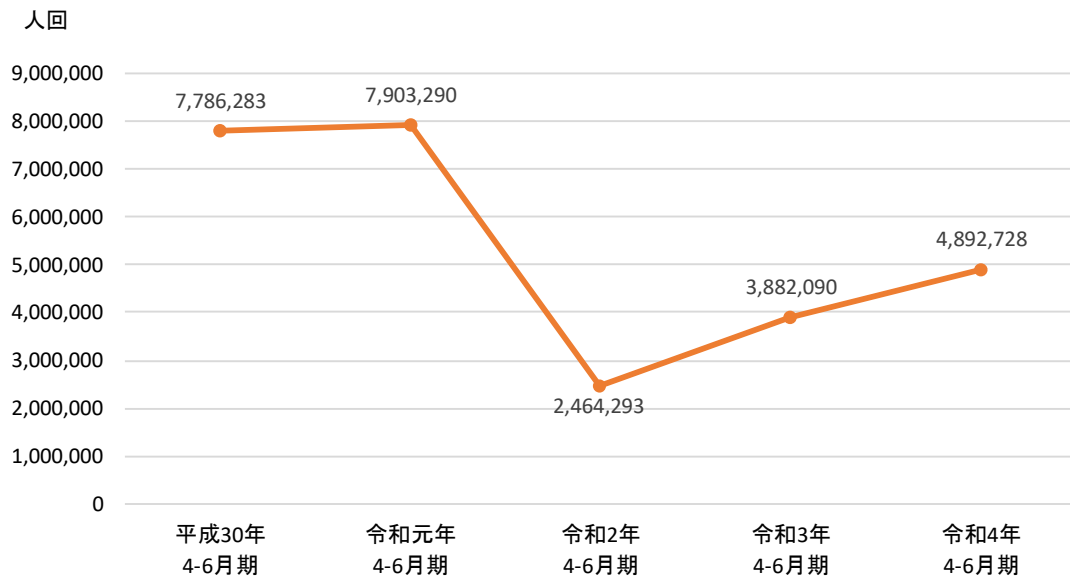
調査地点	市町村	地域	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数(本人含む)
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	6/18, 25	79	238
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	6/19	104	295
小岩井農場	雫石町	県央地域	6/18	94	318
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	6/19, 26	79	235
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	6/19	105	323
中尊寺(町営第一駐車場)	平泉町	県南地域	6/18	90	208
道の駅くじやませ土風館	久慈市	県北地域	6/19, 25	79	204
なにや〜と物産センター	二戸市	県北地域	6/18	76	147
浄土ヶ浜ビジターセンター	宮古市	沿岸地域	6/19, 25	81	245
道の駅高田松原	陸前高田市	沿岸地域	6/18	88	286
合計				875	2,499

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

令和4年4月～6月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で4,892,728人回と、前年同期に比べ約3割増加している。新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に入込が減少した令和2年から、徐々に回復している。

図3 入込客数（延べ人数）の推移



単位：人回

	平成30年 4-6月期	令和元年 4-6月期	令和2年 4-6月期	令和3年 4-6月期	令和4年 4-6月期	令和3年 同期比
入込客数 （延べ人数）	7,786,283	7,903,290	2,464,293	3,882,090	4,892,728	126.0%

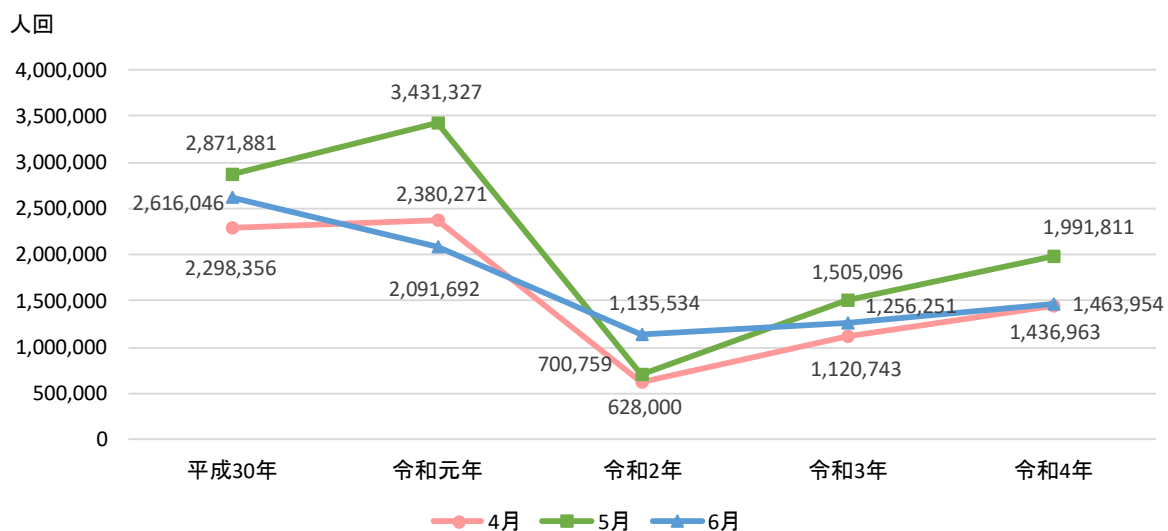
② 月別入込客数

岩手県全体での月別の入込客数（延べ人数）の推移は図4に示すとおりである。

5月が1,991,811人回と最も多い入込となった。

前年同期と比較すると、4月及び5月は、約3割入込が増加しており、6月についても同様に前年を上回る入込となった。

図4 月別入込客数（延べ人数）の推移



単位：人回

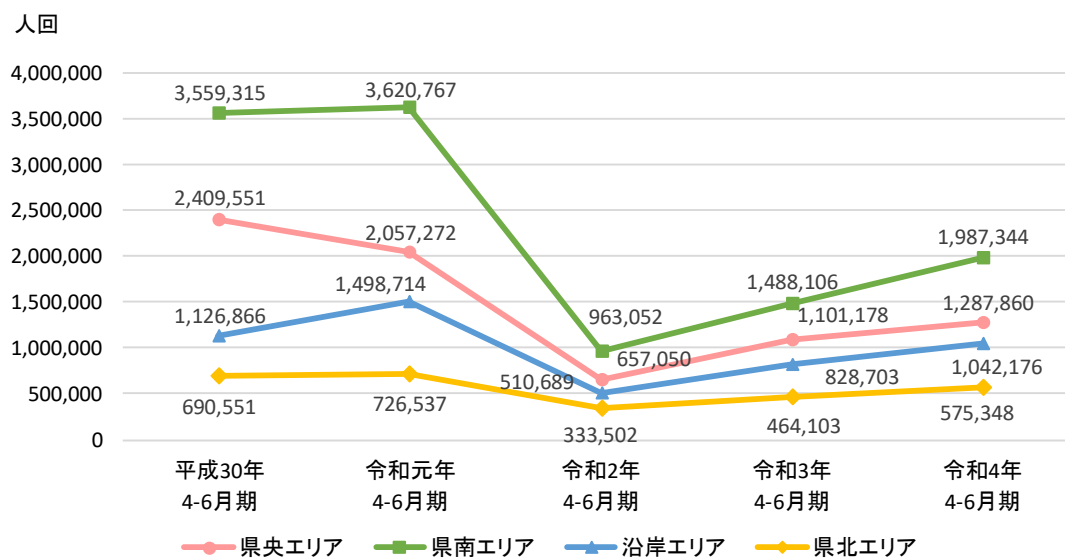
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和3年比
4月	2,298,356	2,380,271	628,000	1,120,743	1,436,963	128.2%
5月	2,871,881	3,431,327	700,759	1,505,096	1,991,811	132.3%
6月	2,616,046	2,091,692	1,135,534	1,256,251	1,463,954	116.5%
合計	7,786,283	7,903,290	2,464,293	3,882,090	4,892,728	126.0%

③ 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の入込客数の推移は、図5に示すとおりである。

前年同期と比較すると、全てのエリアで増加傾向となった。最も入込が増加した県南エリアは1,987,344人回と、感染症の影響で大幅に入込が減少した令和2年の2倍以上の入込となった。

図5 地域別入込客数（延べ人数）の推移



単位：人回

	平成30年 4-6月期	令和元年 4-6月期	令和2年 4-6月期	令和3年 4-6月期	令和4年 4-6月期	令和3年 同期比
県央エリア	2,409,551	2,057,272	657,050	1,101,178	1,287,860	117.0%
県南エリア	3,559,315	3,620,767	963,052	1,488,106	1,987,344	133.5%
沿岸エリア	1,126,866	1,498,714	510,689	828,703	1,042,176	125.8%
県北エリア	690,551	726,537	333,502	464,103	575,348	124.0%
合計	7,786,283	7,903,290	2,464,293	3,882,090	4,892,728	126.0%

④ 市町村別入込客数

岩手県内の市町村別の入込客数（延べ人数）は表3に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは一関市の453,379人回で、次いで花巻市の362,148人回、宮古市の357,180人回、雫石町の350,745人回となった。多くの市町村で前年同期を上回る結果となった。

表3 市町村別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	平成30年 4-6月期合計	令和元年 4-6月期合計	令和2年 4-6月期合計	令和3年 4-6月期合計	令和4年 4-6月期合計	令和3年 同期比
県央エリア	盛岡市	990,575	670,338	132,821	284,576	322,660	113.4%
	八幡平市	392,459	415,831	193,815	310,545	339,781	109.4%
	滝沢市	131,884	128,308	18,532	43,152	36,716	85.1%
	雫石町	453,678	468,376	150,740	254,850	350,745	137.6%
	葛巻町	159,895	160,205	33,115	43,768	35,707	81.6%
	岩手町	64,699	60,233	42,255	53,102	60,658	114.2%
	紫波町	176,951	121,310	62,913	77,035	97,985	127.2%
	矢巾町	39,410	32,671	22,859	34,150	43,608	127.7%
	県央エリア計	2,409,551	2,057,272	657,050	1,101,178	1,287,860	117.0%
県南エリア	花巻市	510,494	543,517	114,261	281,755	362,148	128.5%
	北上市	560,170	566,571	58,717	87,737	268,279	305.8%
	遠野市	431,067	444,941	223,583	341,353	343,458	100.6%
	一関市	636,796	589,541	255,637	378,197	453,379	119.9%
	奥州市	496,030	523,794	134,021	190,286	241,739	127.0%
	西和賀町	111,660	105,195	71,619	57,335	54,771	95.5%
	金ケ崎町	85,963	87,239	49,135	48,906	46,548	95.2%
	平泉町	727,135	759,969	56,079	102,537	217,022	211.7%
	県南エリア計	3,559,315	3,620,767	963,052	1,488,106	1,987,344	133.5%
沿岸エリア	宮古市	396,408	565,628	174,955	246,144	357,180	145.1%
	大船渡市	170,277	215,181	73,119	111,458	136,997	122.9%
	陸前高田市	102,526	128,873	102,319	228,866	272,785	119.2%
	釜石市	71,599	169,542	56,709	87,903	98,415	112.0%
	住田町	26,215	27,596	13,867	12,243	12,370	101.0%
	大槌町	15,502	23,722	19,516	20,007	18,219	91.1%
	山田町	51,278	63,866	24,473	28,526	38,665	135.5%
	岩泉町	105,161	121,706	36,156	76,798	91,344	118.9%
	田野畑村	187,900	182,600	9,575	16,758	16,201	96.7%
沿岸エリア計	1,126,866	1,498,714	510,689	828,703	1,042,176	125.8%	
県北エリア	久慈市	135,392	155,827	44,000	86,146	113,628	131.9%
	二戸市	87,632	78,362	38,414	52,286	75,369	144.1%
	普代村	14,807	15,492	7,855	9,955	12,083	121.4%
	軽米町	47,259	52,123	26,977	33,011	69,748	211.3%
	野田村	68,748	68,663	51,015	56,539	57,355	101.4%
	九戸村	9,007	10,224	8,400	9,550	8,435	88.3%
	洋野町	221,214	228,279	140,306	163,726	163,976	100.2%
	一戸町	106,492	117,567	16,535	52,890	74,754	141.3%
	県北エリア計	690,551	726,537	333,502	464,103	575,348	124.0%
合計	7,786,283	7,903,290	2,464,293	3,882,090	4,892,728	126.0%	

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県全体では「温泉・健康」の入込が 1,028,770 人回と最も多くなった。前年同期と比較すると、どの分類も入込は増加しており、感染症の影響を特に大きく受ける「行祭事・イベント」は前年同期の 10 倍以上の入込となった。

地域別にみると、県央エリア及び県南エリアでは「温泉・健康」、沿岸エリアでは「自然」、県北エリアでは「都市型観光（買物・食等）」が、それぞれ最も多い入込客数を占める分類となった。

表4 地域別・分類別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	分類	平成30年 4-6月期 合計	令和元年 4-6月期 合計	令和2年 4-6月期 合計	令和3年 4-6月期 合計	令和4年 4-6月期 合計	令和3年 同期比
岩手県全体	自然	1,271,274	1,327,272	403,575	631,708	779,919	123.5%
	歴史・文化	1,118,586	997,853	174,752	388,952	559,381	143.8%
	温泉・健康	1,309,720	1,324,702	533,100	872,067	1,028,770	118.0%
	スポーツ・レクリエーション	600,889	625,059	224,774	397,595	511,323	128.6%
	都市型観光（買物・食等）	769,893	917,544	521,714	690,669	704,540	102.0%
	その他	1,023,832	1,147,366	591,726	877,087	1,048,944	119.6%
	行祭事・イベント	1,692,089	1,563,494	14,652	24,012	259,851	1082.2%
	総計	7,786,283	7,903,290	2,464,293	3,882,090	4,892,728	126.0%
県央エリア	自然	341,400	378,602	106,010	174,118	227,033	130.4%
	歴史・文化	326,084	287,697	74,001	155,154	152,177	98.1%
	温泉・健康	566,041	574,825	209,493	342,433	405,848	118.5%
	スポーツ・レクリエーション	364,843	373,992	119,309	220,143	282,112	128.1%
	都市型観光（買物・食等）	52,837	52,176	44,562	59,006	63,136	107.0%
	その他	202,552	218,790	103,675	143,824	148,354	103.1%
	行祭事・イベント	555,794	171,190	0	6,500	9,200	141.5%
	県央エリア計	2,409,551	2,057,272	657,050	1,101,178	1,287,860	117.0%
県南エリア	自然	485,523	447,413	170,915	251,324	316,611	126.0%
	歴史・文化	687,979	561,603	74,120	184,509	333,064	180.5%
	温泉・健康	539,332	552,934	220,300	399,706	465,038	116.3%
	スポーツ・レクリエーション	158,756	162,599	79,704	136,739	156,478	114.4%
	都市型観光（買物・食等）	452,174	456,137	283,207	377,033	362,595	96.2%
	その他	202,271	205,361	120,154	127,737	160,577	125.7%
	行祭事・イベント	1,033,280	1,234,720	14,652	11,058	192,981	1745.2%
	県南エリア計	3,559,315	3,620,767	963,052	1,488,106	1,987,344	133.5%
沿岸エリア	自然	313,941	367,122	53,021	101,839	120,104	117.9%
	歴史・文化	41,337	69,621	9,911	15,281	29,591	193.6%
	温泉・健康	80,010	79,068	32,681	45,485	54,771	120.4%
	スポーツ・レクリエーション	28,105	41,798	10,154	27,175	26,714	98.3%
	都市型観光（買物・食等）	111,935	241,072	89,062	117,958	113,278	96.0%
	その他	477,023	574,549	315,860	520,965	640,048	122.9%
	行祭事・イベント	74,515	125,484	0	0	57,670	-
	沿岸エリア計	1,126,866	1,498,714	510,689	828,703	1,042,176	125.8%
県北エリア	自然	130,410	134,135	73,629	104,427	116,171	111.2%
	歴史・文化	63,186	78,932	16,720	34,008	44,549	131.0%
	温泉・健康	124,337	117,875	70,626	84,443	103,113	122.1%
	スポーツ・レクリエーション	49,185	46,670	15,607	13,538	46,019	339.9%
	都市型観光（買物・食等）	152,947	168,159	104,883	136,672	165,531	121.1%
	その他	141,986	148,666	52,037	84,561	99,965	118.2%
	行祭事・イベント	28,500	32,100	0	6,454	0	0.0%
	県北エリア計	690,551	726,537	333,502	464,103	575,348	124.0%

(4) 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額

① 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（日本人・観光目的）

観光目的で来訪された日本人の観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額は表5に示すとおりである。

観光入込客数について、高い観光消費の見込める「県外居住者の宿泊旅行」は前年同期の約2倍となっている。観光消費額単価は、「県外居住者の宿泊旅行」のみ前年同期を下回っているが、観光消費額については、全ての項目で前年同期を上回る結果となった。

表5 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（日本人・観光目的）

区分	居住地	宿泊・日帰り別	平成30年 4-6月期 合計	令和元年 4-6月期 合計	令和2年 4-6月期 合計	令和3年 4-6月期 合計	令和4年 4-6月期 合計	令和3年 同期比
（観光入込客数 千人・回）	県内	宿泊	204	175	58	222	212	95.5%
		日帰り	1,361	1,105	924	1,924	1,653	85.9%
		県内計	1,565	1,280	982	2,146	1,865	86.9%
	県外	宿泊	411	425	71	163	319	195.7%
		日帰り	1,095	765	304	611	679	111.1%
		県外計	1,506	1,190	375	774	998	128.9%
	合計	宿泊計	615	600	129	385	531	137.9%
		日帰り計	2,456	1,870	1,228	2,535	2,332	92.0%
		総計	3,071	2,470	1,357	2,920	2,863	98.0%
（観光消費額単価 円/人回）	県内	宿泊	14,169	21,235	13,319	10,716	22,605	210.9%
		日帰り	3,279	4,489	2,516	2,948	3,562	120.8%
	県外	宿泊	30,887	34,487	24,468	25,833	23,905	92.5%
		日帰り	6,637	6,541	4,123	5,141	7,627	148.4%
（観光消費額 百万円）	県内	宿泊	2,896	3,725	776	2,380	4,785	201.1%
		日帰り	4,463	4,961	2,324	5,671	5,889	103.8%
		県内計	7,359	8,686	3,100	8,051	10,674	132.6%
	県外	宿泊	12,686	14,646	1,729	4,209	7,625	181.2%
		日帰り	7,269	5,001	1,255	3,143	5,176	164.7%
		県外計	19,955	19,647	2,984	7,352	12,801	174.1%
	合計	宿泊計	15,582	18,371	2,505	6,589	12,410	188.3%
		日帰り計	11,732	9,962	3,579	8,814	11,065	125.5%
		総計	27,314	28,333	6,084	15,403	23,475	152.4%

② 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（日本人・ビジネス目的）

ビジネス目的で来訪された日本人の観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額は表6に示すとおりである。

観光入込客数について、前年同期と比較すると、県内・県外居住者問わず宿泊旅行においては前年同期を上回った。

観光消費額単価は、全ての項目において前年同期を上回った。

観光消費額は、「県外居住者の宿泊旅行」は前年同期の約2倍となったが、「県内居住者の日帰り旅行」は前年同期の半数以下となった。

表6 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（日本人・ビジネス目的）

区分	居住地	宿泊・日帰り別	平成30年 4-6月期 合計	令和元年 4-6月期 合計	令和2年 4-6月期 合計	令和3年 4-6月期 合計	令和4年 4-6月期 合計	令和3年 同期比
（観光入込客数） （千人・回）	県内	宿泊	182	179	111	198	210	106.1%
		日帰り	9	35	12	39	17	43.6%
		県内計	191	214	123	237	227	95.8%
	県外	宿泊	677	411	62	276	429	155.4%
		日帰り	142	126	48	71	69	97.2%
		県外計	819	537	110	347	498	143.5%
	合計	宿泊計	859	590	173	474	639	134.8%
		日帰り計	151	161	60	110	86	78.2%
		総計	1,010	751	233	584	725	124.1%
（観光消費額単価） （円/人回）	県内	宿泊	21,569	22,577	24,538	25,300	27,652	109.3%
		日帰り	3,014	5,295	4,316	7,655	8,207	107.2%
	県外	宿泊	24,328	33,425	29,876	28,679	36,722	128.0%
		日帰り	6,273	6,339	9,172	6,558	7,939	121.1%
（観光消費額） （百万円）	県内	宿泊	3,929	4,044	2,730	4,998	5,808	116.2%
		日帰り	27	186	51	301	143	47.5%
		県内計	3,956	4,230	2,781	5,299	5,951	112.3%
	県外	宿泊	16,476	13,744	1,862	7,909	15,738	199.0%
		日帰り	888	809	437	466	546	117.2%
		県外計	17,364	14,553	2,299	8,375	16,284	194.4%
	合計	宿泊計	20,405	17,788	4,592	12,907	21,546	166.9%
		日帰り計	915	995	488	767	689	89.8%
総計		21,320	18,783	5,080	13,674	22,235	162.6%	

③ 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（訪日外国人）

観光・ビジネス目的の訪日外国人の観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額は表7に示すとおりである。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、観光庁「訪日外国人消費動向調査」は5空港のみで実施されたため、参考値として掲載している。

表7 観光入込客数（実人数）・観光消費額単価・観光消費額（訪日外国人）

区分	目的別	宿泊・日帰り別	平成30年 4-6月期 合計	令和元年 4-6月期 合計	令和2年 4-6月期 合計	令和3年 4-6月期 合計	令和4年 4-6月期 合計	令和3年 同期比
（観光入込客数）	観光目的	宿泊	24	36	0	1	1	100.0%
		日帰り	-	-	-	-	-	-
		観光目的計	24	36	0	1	1	100.0%
	ビジネス目的	宿泊	14	13	1	1	1	100.0%
		日帰り	-	-	-	-	-	-
		ビジネス目的計	14	13	1	1	1	100.0%
	合計	宿泊計	38	49	1	2	2	100.0%
		日帰り計	-	-	-	-	-	-
		総計	38	49	1	2	2	100.0%
（観光消費額単価）	観光目的	宿泊	23,639	17,666	0	0	0	-
		日帰り	8,726	7,907	0	0	0	-
	ビジネス目的	宿泊	105,462	108,323	0	0	0	-
		日帰り	10,635	10,319	0	0	0	-
（観光消費額）	観光目的	宿泊	566	636	0	0	0	-
		日帰り	-	-	-	-	-	-
		観光目的計	566	636	0	0	0	-
	ビジネス目的	宿泊	1,474	1,431	0	0	0	-
		日帰り	-	-	-	-	-	-
		ビジネス目的計	1,474	1,431	0	0	0	-
	合計	宿泊計	2,040	2,067	0	0	0	-
		日帰り計	-	-	-	-	-	-
		総計	2,040	2,067	0	0	0	-